

MaxEnt 勉強会

統計数理研究所
江口真透先生を
お迎えして

日時 5/23 14:30
-16:30

場所：環境情報 1号棟 306号室

そもそもなんで生物種の
在データだけで
分布モデルができるのでしょうか？

Logistic 回帰がある場所に生物がいる、別の場所にいないという在不在データを用いるのに対し、MaxEnt はある場所にいたという在データのみから生物の空間分布などを予測するためのツールである。

また、その背景にある最大エントロピーの原理は絶滅リスクの計算に応用される。

今回は、講師に統計数理研究所の江口真透先生をお招きして気候変動下での生物の分布変化や絶滅リスクを予測するのに必要な MaxEnt の原理を習得するための勉強会を開催します。

環境情報研究院 松田裕之

お問い合わせ・お申込み：

松田研究室 西嶋 <nishijimash@ynu.ac.jp>

入場無料 申込制



主催：環境省総合推進費 S14

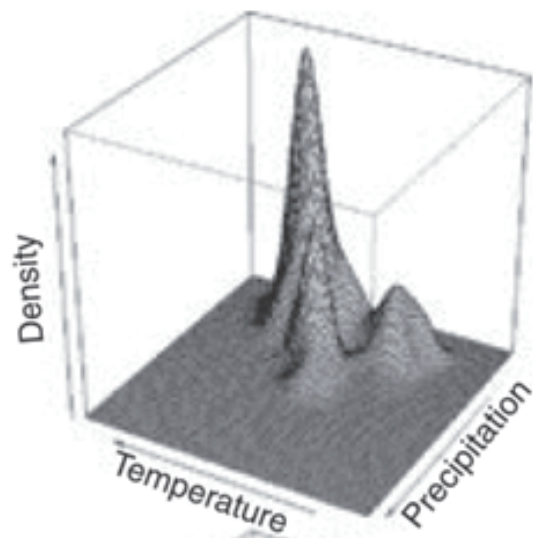
$$P(y = 1|z) = \frac{P(z|y = 1) \cdot P(y = 1)}{P(z)}$$

$$H(P) = - \sum P(E) \log P(E)$$

$$\max_{\alpha, \beta} \frac{1}{m} \sum_{i=1}^m \ln[f(z_i) e^{\eta(z)}] - \sum_{j=1}^n \lambda_j |\beta_j|$$

$$aN_0 = \frac{q}{1-q} + \frac{(N_0 + 1)q^{N_0+1}}{1 - q^{N_0+1}}$$

Probability densities



distributions
in 1990

